

リリースバージョン	PicOS 1.5
リビジョン	8729
リリース日	2012年10月15日

【新機能】

1. 802.1adのQinQをサポートしました
2. L3仮想インターフェイスをサポートしました
3. ECMPとLAGのハッシュを強化しました
4. ファームウェアのアップデート手順を改善しました
5. LAGの最小ポート数が設定出来るようになりました
6. LAGグループの合計を24に増やしました
7. DHCPリレーが、送信元IPアドレスに基づいて行われるようになりました
8. sFlowのサンプルパケットサイズを増やしました
9. SNMPクエリのサポートとして、VLANおよび速度が追加されました
10. radvdによるIPv6の自動設定処理をサポートしました
11. NTPステータスの表示を追加しました
12. P-3920にて40G to 10Gのブレイクアウトをサポートしました
13. ハードウェア間のI2C(Inter-Integrated Circuit) IOを最適化しました
14. OVSにてポート速度の設定が出来るようになりました
15. 各OVSフローテーブルサイズは16KBになりました
16. OVSにてデフォルトMTUサイズ9216バイトをサポートしました
17. OpenFlowのenqueueをサポートしました
18. L3のVLANインターフェイスの数を128に増やしました

【バグ修正】

1. OSPFでP2Pモードを使用した際のエラーを解消しました
2. sFlowの出口統計データのバグを修正しました
3. CLIパイプエラーのバグを修正しました
4. ジャンボ カウンタ エラーのバグを修正しました
5. ARPリフレッシュのバグを修正しました
6. P-3290/P-3295のフロー制御のバグを修正しました
7. MSTP LAGポートエラーのバグを修正しました
8. デフォルト設定では、ARPプロキシを無効にしました
9. OVS VLANタグは、CPUポートの場合、削除します
10. ハイブリッドモードの際、OpenFlowをデフォルトで有効に出来なかったバグを修正しました

お問合せは、cloud-sales@nclc.co.jp まで



Pica8 Inc. 認定日本国内総代理店

エヌ・シー・エル・コミュニケーション株式会社



URL <http://www.nclc.co.jp/products/sdn/pica8/>